

本四高速グループは、世界最高水準の技術力を持つ長大橋梁群を適切に維持管理し、瀬戸内地域の交通の大動脈としての役割を果たすことを使命とし、お客様と社会に貢献してきました。今後もステークホルダーの皆様との信頼関係を深め、社員一人一人が社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けた行動を推進していくため、「サステナビリティ基本方針」を策定し、具体的な取組を推進します。

サステナビリティ 基本方針

私たち本四高速グループは、環境保全、社会貢献、経済成長を統合的に推進し、企業価値の向上とともに持続可能な社会の実現を目指します。

環境への配慮

事業運営にあたっては、環境負荷の低減を図り、自然環境の保全に努めます。

インフラの強靱化

安全・安心・快適を最優先に考え、インフラの強靱化による災害対応力の強化に取り組みます。

地域社会の共創

地域のニーズを理解し、貢献活動を推進することで、地域共創を目指します。

多様性と包摂

多様性に配慮した事業運営を通じ、個性を尊重できる環境づくりに取り組みます。

コーポレートガバナンス

社会的な持続可能性を重視し、透明性のある経営を行います。